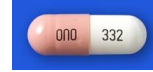


CBDCA+MTA 療法

～ 治療スケジュール～

1 日目

- アプレピタントカプセル125mg
(点滴が始まる1時間以上前に内服)



① パロノセトロン注0.75mg
デキサメタゾン注4.95mg
生理食塩液50mL

↓ 15分

② ペメトレキセド500mg/m²
生理食塩液100mL

↓ 10分

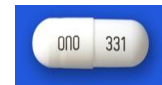
③ カルボプラチン AUC 6
5%ブドウ糖液250mL

↓ 60分

④ 生理食塩液

2.3 日目

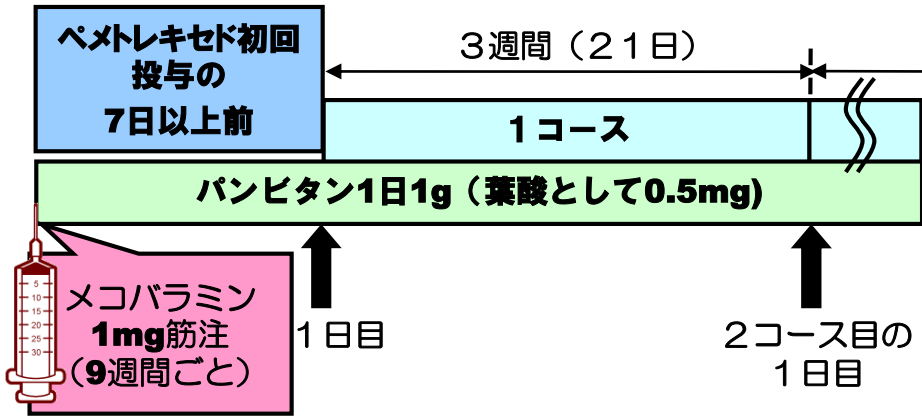
- アプレピタントカプセル80mg
化学療法剤投与後2,3日目に内服します。
吐き気がひどい時は4,5日目も内服することがあります。



- デキサメタゾン錠 4mg 朝食後に1錠ずつ



CBDCA+MTA 療法の投与スケジュール



CBDCA+MTA 療法は1日目に点滴を行います。
1日目にアプレピタントカプセル125mgを内服します。
2~3日目にデキサメタゾン錠とアプレピタントカプセル80mgを内服します。
また、ペメトレキセド初回投与の7日以上前にメコバラミン注を筋肉注射し(以降9週間ごと)、パンビタンを連日内服します。これを1コース(最短21日)とし、患者さまの状態に合わせて何コースか繰り返します。